

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成18年1月31日

会社名 株式会社オールアバウト

(JASDAQ・コード番号：2454)

(URL <http://corp.allabout.co.jp/ir/>)

問合せ先 代表取締役社長兼CEO 江幡 哲也

経営企画部ジェネラルマネジャー 西村 俊彦 TEL：(03) 5447-3700

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績の進捗状況 (注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	2,590	(18.5)	266	(12.1)	270	(26.8)	203	(△2.4)
18年3月期第3四半期	2,186	(45.2)	237	(△11.8)	213	(△20.4)	208	(△17.2)
(参考) 18年3月期	3,123		380		355		408	

(注) ① 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 1株当たり情報

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	1,539	90	1,470	60
18年3月期第3四半期	3,472	69	3,197	19
	※1,736	34	※1,598	59
(参考) 18年3月期	6,670	72	6,174	84

(注) ① 1株当たり四半期純利益は、期中平均株式数により算出しております。

19年3月期第3四半期 131,923株 18年3月期第3四半期 59,955株 18年3月期 61,277株

- ② 平成18年4月1日付で株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。平成18年3月期第3四半期の1株当たり四半期純利益は株式分割前の株式数により算出しておりますが、期間比較のため株式分割が平成18年3月期期首に行われたと仮定した場合の数値を下段に※印で表示しております。

(3) 財政状態の変動状況

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	4,166	3,820	91.7	28,851	55
18年3月期第3四半期	3,636	3,361	92.4	51,457	18
(参考) 18年3月期	4,050	3,561	87.9	54,527	74

(注) 平成18年3月期第3四半期及び平成18年3月期の数値につきましては、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」の欄に記載しております。

## (4) キャッシュ・フローの状況

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期累計	273	△391	55	3,095
18年3月期第3四半期累計	141	△162	1,822	3,007
(参考) 18年3月期	353	△223	1,822	3,158

## ○添付資料

(要約) 四半期貸借対照表

(要約) 四半期損益計算書

(要約) 四半期株主資本等変動計算書

(要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

### 3. 経営成績及び財政状態

#### ① 経営成績の分析

##### (1) 当第3四半期の概況

当期におけるインターネット関連市場は、ブログやソーシャルネットワーキングサービスといった消費者参加型メディアの利用が増加し、このような「Web 2.0」と称される新たな潮流としてのインターネットサービスが世の中に大きな影響を与える中で、引き続き一定の成長を続けております。

一方、当社の主力事業であるインターネット広告市場においては、広告市場全体の停滞の影響を受け、広告主からの広告出稿額増加に鈍化が見られる状況となっております。

このような状況の下、当第3四半期の売上高は、前年同期比403百万円増収（18.5%増）の2,590百万円となり、営業利益につきましても、前年同期比28百万円増益（12.1%増）の266百万円となりました。

##### (2) 売上高

当社の主力事業であるインターネット広告事業は、広告代理店およびメディア・レップとの関係性を強化しながら、編集型広告（下記商品のうち、「エディトリアル広告」および「スポンサードサイト」）を中心に積極的に販売活動を行った結果、当第3四半期のインターネット広告事業の売上高は、前年同期比322百万円増収（14.9%増）の2,489百万円となりました。

また、スタイルストア事業の当第3四半期の売上高は前年同期比44百万円増収（239.0%増）の62百万円、プロフィール事業の当第3四半期の売上高は前年同期比38百万円増収（2577.7%増）の38百万円となっております。この結果、当第3四半期の売上高は前年同期比403百万円増収（18.5%増）の2,590百万円となりました。

尚、当第3四半期の商品別、事業別の売上高は以下の通りです。

事業区分	商品区分	18年3月期 第3四半期	広告商品構成 比率 (%)	19年3月期 第3四半期	広告商品構成 比率 (%)	増減率 (%)
広告事業	インプレッション広告 (百万円)	155	7.2	182	7.3	17.6
	トラフィック広告 (百万円)	516	23.8	568	22.8	10.0
	エディトリアル広告 (百万円)	797	36.8	959	38.6	20.3
	スポンサードサイト (百万円)	434	20.1	583	23.4	34.1
	その他 (百万円)	262	12.1	195	7.9	△25.5
	広告事業計 (百万円)	2,166	100.0	2,489	100.0	14.9
スタイルストア事業 (百万円)		18	—	62	—	239.0
プロフィール事業 (百万円)		1	—	38	—	2,577.7
売上高合計 (百万円)		2,186	—	2,590	—	18.5

##### (3) 営業利益

当第3四半期におきましては、売上高が前年同期比18.5%の増加となる一方で、事業拡大に伴う新規採用などによる人件費の増加等により、営業利益は前年同期比28百万円増益（12.1%増）の266百万円となりました。

##### (4) 経常利益

当第3四半期におきましては、営業外収益を4百万円計上いたしました。これらは利息の受取および子会社から出向分担金等の受取によるものであり、この結果、当第3四半期の経常利益は、前年同期比57百万円増益（26.8%増）の270百万円となりました。

##### (5) 四半期純利益

当第3四半期純利益につきましては、第1四半期における本社の移転に伴う固定資産除却損および移転関連費用等の計上並びに繰延税金資産の取崩しにより、前年同期比5百万円減益（2.4%減）の203百万円となりました。

② 財政状態の分析

(1) 資産の部

当第3四半期末における流動資産は、子会社の設立や有形固定資産等の取得に伴う支出により現金及び預金が63百万円減少したこと等により、前期末（平成18年3月末）比118百万円減少の3,532百万円となりました。

一方、固定資産につきましては、子会社の設立に伴い関係会社株式が100百万円増加し、また事業上協力関係にある4社への資本参加により新たに投資有価証券を71百万円計上したこと等により、前期末比233百万円増加の633百万円となりました。

この結果、当第3四半期末の総資産は、前期末比115百万円増加の4,166百万円となりました。

(2) 負債の部

当第3四半期末における流動負債は、平成18年3月に購入したファイルサーバにかかる支払い等により未払金が前期末比73百万円減少したこと等により、流動負債の残高は前期末比143百万円減少の345百万円となりました。

なお、固定負債はありません。

(3) 純資産の部

当第3四半期において、ストックオプションの行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ27百万円増加し、また利益剰余金が203百万円増加したため、当第3四半期末における純資産の合計額は前期末比258百万円増加の3,820百万円となりました。

③ キャッシュ・フローに関する分析

当第3四半期の営業活動による現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、税引前第3四半期純利益225百万円、減価償却費75百万円の計上による増加に加え、ストックオプションの行使による収入55百万円があったものの、子会社の設立100百万円、投資有価証券の取得71百万円、サーバ等の有形固定資産取得178百万円等の支出により、前期末比63百万円減少の3,095百万円となっております。

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期の営業活動による資金の増加は、273百万円となりました。これは主に、税引前第3四半期純利益225百万円および減価償却費75百万円を計上した一方、賞与引当金の残高が48百万円および未払費用の残高が48百万円減少したことによるものであります。

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期の投資活動による資金の減少額は391百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出178百万円、子会社の設立による支出100百万円、投資有価証券の取得による支出71百万円があったこと等によるものであります。

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期の財務活動による資金の増加額は55百万円となりました。これは、主にストックオプションの行使によるものであります。

4. 平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	1株当たり年間配当金	
				期末	
通期	百万円 3,800～4,200	百万円 400～480	百万円 400～480	—	—

業績は予定通り推移しており、平成18年11月2日に公表しました業績予想に変更はありません。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかわる本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

1. (要約) 四半期貸借対照表

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

	前年同四半期 (平成18年3月期第3四半期末)		当四半期 (平成19年3月期第3四半期末)		(参考) 平成18年3月期	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1. 現金及び預金	3,007,721		3,095,240		3,158,309	
2. 売掛金	328,451		365,156		414,471	
3. 未成制作費	6,048		5,668		2,990	
4. その他	12,247		66,196		74,909	
貸倒引当金	△873		△34		△41	
流動資産合計		3,353,596		3,532,226		3,650,639
II 固定資産		92.2		84.8		90.1
1. 有形固定資産						
(1) 建物	17,946		46,580		17,830	
(2) 工具器具備品	81,595		130,568		135,968	
(3) 建設仮勘定	—		26,251		—	
有形固定資産合計	99,541		203,399		153,799	
2. 無形固定資産						
(1) ソフトウェア	112,697		131,570		116,917	
(2) その他	5,645		3,314		9,032	
無形固定資産合計	118,342		134,884		125,949	
3. 投資その他資産						
(1) 投資有価証券	—		71,000		—	
(2) 差入保証金	61,603		103,788		115,080	
(3) その他	5,170		123,429		6,870	
貸倒引当金	△1,592		△2,642		△1,592	
投資その他の資産合計	65,180		295,574		120,357	
固定資産合計		283,064		633,858		400,107
資産合計		3,636,661		4,166,085		4,050,746
		100.0		100.0		100.0
(負債の部)						
I 流動負債						
1. 買掛金	15,847		25,894		29,179	
2. 未払費用	155,100		199,204		239,862	
3. 未払法人税等	10,179		8,171		13,400	
4. 賞与引当金	38,571		28,882		77,086	
5. ポイント引当金	1,574		1,619		1,655	
6. その他	54,376		81,992		127,993	
流動負債合計		275,649		345,765		489,177
負債合計		275,649		345,765		489,177
		7.6		8.3		12.1
		7.6		8.3		12.1
(資本の部)						
I 資本金		1,110,400		—		1,110,400
II 資本剰余金		1,765,527		—		1,765,527
III 利益剰余金		485,084		—		685,642
資本合計		3,361,011		—		3,561,569
負債資本合計		3,636,661		—		4,050,746
		92.4		—		87.9
		100.0		—		100.0

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

	前年同四半期 (平成18年3月期第3四半期末)		当四半期 (平成19年3月期第3四半期末)		(参考) 平成18年3月期	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(純資産の部)						
I 株主資本						
1. 資本金	—		1,138,250		—	
2. 資本剰余金	—		1,793,279		—	
3. 利益剰余金	—		888,790		—	
株主資本合計		—		3,820,320	91.7	—
純資産合計		—		3,820,320	91.7	—
負債純資産合計		—		4,166,085	100.0	—

## 2. (要約) 四半期損益計算書

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

	前年同四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)		当四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)		(参考) 平成18年3月期 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高	2,186,807	100.0	2,590,721	100.0	3,123,466	100.0
II 売上原価	112,259	5.1	177,876	6.9	178,265	5.7
売上総利益	2,074,547	94.9	2,412,845	93.1	2,945,200	94.3
III 販売費及び一般管理費	1,836,639	84.0	2,146,250	82.8	2,565,135	82.1
営業利益	237,907	10.9	266,594	10.3	380,064	12.2
IV 営業外収益	82	0.0	4,035	0.1	353	0.0
V 営業外費用	24,908	1.2	489	0.0	24,908	0.8
経常利益	213,081	9.7	270,140	10.4	355,509	11.4
VI 特別利益	—	—	6	0.0	777	0.0
VII 特別損失	511	0.0	44,289	1.7	2,311	0.1
税引前第3四半期(当期)純利益	212,570	9.7	225,857	8.7	353,975	11.3
法人税、住民税及び事業税	4,363		4,486		5,838	
法人税等調整額	—	0.2	18,222	0.9	△60,626	△1.8
第3四半期(当期)純利益	208,206	9.5	203,148	7.8	408,764	13.1

3. (要約) 四半期株主資本等変動計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
平成18年3月31日残高	1,110,400	1,765,527	685,642	—	3,561,569	3,561,569
当第3四半期中の変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)	27,850	27,850			55,700	55,700
自己株式の取得				△97	△97	△97
自己株式の消却		△97		97	—	—
四半期純利益			203,148		203,148	203,148
当第3四半期中の変動額合計	27,850	27,752	203,148	—	258,780	258,750
平成18年12月31日残高	1,138,250	1,793,279	888,790	—	3,820,320	3,820,320

4. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

	前年同四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)	当四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	(参考) 平成18年3月期 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前第3四半期 (当期) 純利益	212,570	225,857	353,975
減価償却費	76,851	75,031	100,400
貸倒引当金の増加額 (△減少額)	54	1,043	△767
賞与引当金の増加額 (△減少額)	△21,108	△48,203	17,406
ポイント引当金の増加額 (△減少額)	1,574	△35	1,655
受取利息	△32	△1,799	△144
株式交付費	10,680	483	10,680
固定資産除却損	511	24,921	511
売上債権の減少額 (△増加額)	△21,398	48,265	△107,429
たな卸資産の減少額 (△増加額)	△1,691	△2,678	1,367
その他流動資産の減少額 (△増加額)	△4,151	△9,474	△7,820
仕入債務の増加額 (△減少額)	△7,677	△3,285	5,653
未払費用の増加額 (△減少額)	△112,962	△40,657	△28,200
未払消費税等の増加額 (△減少額)	△11,794	3,473	△7,104
その他流動負債の増加額 (△減少額)	22,216	20,492	16,105
その他固定資産の減少額 (△増加額)	285	△15,633	△238
小計	143,926	277,802	356,050
利息の受取額	32	1,799	144
法人税等の支払額	△2,296	△5,939	△2,318
営業活動によるキャッシュ・フロー	141,661	273,662	353,876

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

	前年同四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)	当四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	(参考) 平成18年3月期 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の取得による支出	—	△71,000	—
有形固定資産の取得による支出	△65,582	△178,982	△68,180
無形固定資産の取得による支出	△91,058	△53,160	△96,831
子会社の設立による支出	—	△100,000	—
差入保証金の差入による支出	△2,840	—	△56,504
差入保証金の回収による収入	—	11,292	187
その他	△2,723	—	△2,503
投資活動によるキャッシュ・フロー	△162,205	△391,850	△223,832
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
株式の発行による収入	1,822,839	55,216	1,822,839
自己株式の取得による支出	—	△97	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,822,839	55,119	1,822,839
IV 現金及び現金同等物の増加額 (△減少額)	1,802,296	△63,068	1,952,884
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,205,425	3,158,309	1,205,425
VI 現金及び現金同等物の第3四半期末 (期末) 残高	3,007,721	3,095,240	3,158,309